



TITLE:

英國の産業合理化

AUTHOR(S):

大塚, 一郎

---

CITATION:

大塚, 一郎. 英國の産業合理化. 經濟論叢 1928, 26(6): 967-971

ISSUE DATE:

1928-06-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/128826>

RIGHT:

會學濟經學大國帝都京

# 叢論濟經

號 六 第

卷六十二第

行發日一月六年三和昭

## 論 叢

租税における強者の專横 . . . . . 法學博士 神戶 正雄

臺灣の小作制度 . . . . . 法學博士 河田 嗣郎

定期船事業に於ける運賃の最低限度 . . . . . 經濟學博士 小島昌太郎

## 說 苑

近江商人の起源 . . . . . 經濟學士 菅野和太郎

助郷と農民の生活 . . . . . 經濟學士 大山敷太郎

## 雜 錄

中央・地方財政に於ける租税配分 . . . . . 經濟學士 中川與之助

英國の産業合理化 . . . . . 經濟學士 大塚 一朗

銀行券の數量制限と正貨準備 . . . . . 經濟學士 楠見 一正

指數の研究 . . . . . 經濟學博士 汐見 三郎

## 附 錄

本誌第二十六卷總目錄

# 英國の産業合理化

## 大塚 一朗

所謂「合理化」は最近、各國の産業界を風靡する一の時代的標語である。E. Varga が The Labour Monthly, Vol. 10, No. 4 (Apr., 1928) に寄せたその The Problem of Rationalising British Industry に於いて論ずる所は、合理化の、英國産業に對する特殊の意義に就ての一種の觀察として、注意すべきものがある。次に述べるは其の要旨である。

合理化は英國の産業界に於いて、今進行の過程にある。將來果して、よくこれが充分なる發達を遂げると共に、又これによつて疲憊せる英國の産業が救済せられ、且つ失はれたる、其の世界市場に於ける往時の地位が回復せられ得るに至るであらうか。問題の起る所である。

最初に、合理化の意義について一言しやう。合理化には廣、狹の二義がある。廣義に於いては一定企業又は一定産業部門に投ぜられた産業資本の利潤率を増加せしむべきあらゆる企業政策を意味してゐる。此の意味の合理化では企業の集中、統一と借入資金への利拂の節約とが其の主要なものとして擧げられる。狹義の合理化は剩餘價值率上げの爲めに行はれる、生産組織の改善に依る勞働の強度及び生産度の増進や勞賃費の節約を意味するのである。かやうにして、合理化は其の語こそ近時のものであるけれども、これが現象自

1) 合理化の意義については、所説區々として、歸一する無き現狀である。茲に Varga が合理化の意義として與へる所も、同よりこれを通説と見るは當らぬ。且つ、此の意味の合理化は、資本主義的經濟組織に特有のものなることを知らねばならぬ。(大塚)

體は由來する所甚だ古く、決して最近に於ける獨逸資本家の創作物にあらずることが知られるであらう。

## 二

英國産業の合理化は、現今これを米、獨逸産業のそれに比して劣るものがあるけれども、これには其の原因を成せる特殊の事情が存してゐる。第一に、過去に於ける英國産業の世界市場に對する地位に注意せねばならぬ。英國は嘗て、長く『世界の工場』たる地位を占めてゐた。これが爲めに、其の産業上、生産力は主として廣大なる世界市場への生産に向つて集中せられ、其の反面に、内國市場は著しく閑却されておつた。其の結果として、一方には久しく高率保護關稅制の實現を見るに至らず、他方には傳統古き諸工業の上に、極めて其の範圍の限定された特殊品の生産のみに從事する専門的群小企業の分立が行はれてゐたのである。<sup>2)</sup> 剩へ、經濟政策上の個人主義、自由主義、放任主義等の諸思想や、勞働運動上の雇主別、職業別的傾向やは企

業の集中、統一に對して積極的の阻障となつた。かゝる諸々の事情に妨げられて、企業の集中、統一に依る英國の産業合理化は比較的內國市場の重要視される米、獨逸に比べて、大いに後れることになつたのである。<sup>3)</sup>

第二に注意すべきは、英國の産業金融に於ける特殊の事情である。英國産業資金の大なる部分を供給するものは單なる貸付や、社債類や、或は優先株等の方法を以てする銀行又は個人等の利附資本家である。此の種の資本家は、固有の産業資本家が何等かの程度に於いて産業利潤の分配を享け得ると否とに關せず、優先的に確定率の利子分配を享け得られる立場にあるを以て、自ら産業の隆替に對して冷淡なる態度に陥り易い。加之、利附資本と固有の産業資本と、其の利害を一にせぬのが常であるが、戰後、通貨縮小政策の實施によつて、特に顯著なる兩者の背離が惹起され、産業の固有資本は利附資本、爲めに極端に其の利益を侵害された。<sup>4)</sup> これを通貨の膨脹によつて産業の固有資本が獨り、莫大の利益を占めた獨逸に比すれば事情は正に

2) 化學製品、動力機、人造絹絲、電氣等の諸工業に於ては然らず。

3) 現今、英國に全然有力、獨占企業が存在せぬ、とするは不正確な觀察である。これに就いては、下の如き實例がある。

(P. Fitzgerald, Industrial Combination in England. 1927)

逆である。かゝる金融的事情に禍されて、英國の産業は又其の生産組織の改善上、獨逸の産業に一籌を輸するに至つた。

### 三

既に見たるが如き内部的諸事情の爲めに、自ら窮狀に陥れる英國の産業は、今又新たに外部的には、復興獨逸産業と新興米國産業との挾撃を受け、更に、過去に於いてその貴重なる顧客であつた諸植民地の相つぐ産業的獨立を見るに及んで、これが合理化促進の必要は、今は焦眉の急に切迫してゐる。然らば英國の産業を大規模に合理化することは可能であらうか。これに就ては、今後に於ける英國産業の合理化に對して、若干の特段なる助長的條件があることを看過してはならぬ。第一は、生産組織の改造に要する資金が低利を以て、而も豊富に國內で調達し得られることであり、第二は、英國勞働階級の生活費に低落の傾向が認められることであり、第三は、資本家の間に、勞働組合の

首領者達との提携によつて、一九二六年の大爭議敗北の創痕未だ癒えざる勞働階級の大なる反抗を招くことなくして、合理化を實現し得るの希望が存することである。

右の助長的諸條件を利用して合理化を發展せしめる爲めには、尙ほ前述の阻障的諸條件が都合好く排除されなければならぬ。即ち、第一には英國資本家の抱懐する個人主義、自由貿易主義等の執拗なる傳統的思想を打破し、益々盛に獨占的企業形態を發展せしめることであり、第二には、能率の劣れる分立的群小企業の整理、廢合を行ひ、生産規模を擴大し、且つ技術的施設を改造して生産組織を改善することであり、第三には、利附資本家等の單なる利己的慾望を抑制して産業合理化に協力せしめることである。これら諸々の改善方策は、事固より容易とはせぬけれど、又必しも不可能と見るを得ない。

彼此、綜合して考察すれば、英國に於ける産業合理化の前途に對する過大の評價は固より不可とすべき

Capital (Million £)

Coats cotton Trust.....28  
Cotton Dye Trust.....10

Capital (Million £)

Levers Soap .....64½  
Mond chemicals.....75  
Royal Dutch oil.....70

も、さりとてこれを徒に過小に評價することもまた當らずと思ふのである。現に、戦後の産業危機に際して最も多くの打撃を蒙つた諸基礎工業、例へば造船、機械工作、製鐵等に於いて、既に其の合理化が實行に着手されつゝあるものを見るのである。尙ほ、他面より觀察すれば、數十億磅に達する英國産業上の資本が拱手して自己破滅の運命を傍觀し、其の救済の爲めに何等の努力をも試みることなかるべしとは想像し得ぬ所である。

#### 四

かくて、英國産業の合理化、殊に生産組織の大規模なる改造が行はれるものとすれば、少くとも一時的には、産業界の沈痾が破られて、好景氣の出現を見るに至るは疑無い。即ち、先づ生産財産が刺戟され、軈て又消費財産にも好影響が及ぶことになるであらう。されど、合理化政策の完成によつて疲憊せる英國の産業が根本的に救済され、永續的な好景氣が生れ

出づるものと見るは早計である。既に一旦、落潮に乗り入れた英國産業の頹勢は、合理化政策の得てよく挽回する所ではない。そは、英國産業の衰微は、單に、歐洲資本主義の一般的衰微中の一現象たるに止まらず、尙ほ又、自己特有の諸原因に基くものであつて、其の諸特有原因、就中英帝國版圖分裂の趨勢、金融主權の合衆國への推移、英國の原料獨占に對する米國の攻取政策の成功等は合理化政策を以て除去し得ない所であるから。

更に、合理化の完成が英國の失業問題解決の上に致すべき貢獻への希望に至つては、愈々以て乏しからざるを得ない。合理化は必然的に生産物一單位當たりの勞働量の節約を齎らす。随つて、産業が従前の従業員數を維持し得んが爲めにも、これに相應する生産物市場の擴張が無ければならぬものであるから、合理化が積極的に失業問題の解決に貢獻し得んが爲めには、これに對して愈々大なる購買市場の展開が起こらなければならぬ。世界各國に於ける産業化の傾向と、内には

- 4) 例へば、英國の諸大製鐵工業は過去六年間、其の全利潤を借入資金への利拂に費やし、普通株主は全然配當に與らなかつた。
- 5) 最近二ヶ年間に、それは15%の低落を見たといはれてゐる。
- 6) “産業平和”の運動は此の目的に役立つのである。

高率關稅を以て自ら守り、進んで國外進出の爲めに口覺ましき努力を試みつゝある米、獨、佛、伊等の有力なる産業的競争と、更らにはこれらの結果として惹起される所の愈々尖鋭化する國際商業戦とを控へた英國の産業が、かくの如き市場擴張に成功し得べしとするは餘りに樂觀に過ぎる。失業問題の解決に對する産業合理化の効力如何は獨逸の經驗がこれを示す。

## 五

英國の産業界は既に、大規模合理化の緒についた、これに對して若干の傳統的阻障はあるが、勞働階級の決定的反抗を見ざる限り、可成りの程度に其の發展の見込がある。合理化は一時英國の産業狀態を改善するであらう。然も英國産業の一般的頽勢は、以て如何ともなし難き所である。